

ここが聞きたい!  
いっぱん

# 質問

## 喫緊の課題である 雇用の確保を

塔村俊介 議員

### 町長 雇用の維持・確保への 産業振興は最重要の課題

【奥出雲町内生産額（市町村民経済計算）】

単位：億円	H13	H18	H23
農林水産業	29.8	27.4	31.8
製造業	69.7	66.3	82.3
建設業	89.7	65.2	47.0
卸売小売業	34.8	23.9	32.6
サービス業	54.1	45.9	35.6
政府サービス	102.9	94.5	102.8

建設業は急激に落ち込んでおり雇用の場が失われている



問 全国や県を見ると、有効求人倍率が高くなるなど人手不足感が高まっているが、奥出雲町の状況はまだ好況には遠い。町内の複数の企業の倒産

もあり、多くの町民が転職や求職を余儀なくされた。雇用の鍵であった建設業の生産額も減り続けている。

答 雇用の維持・創出につながる産業振興は最重要の課題である。具体策は現在バイオマス産業都市構想の実現に向け検討を進めている。作茶道整備、木材伐採、チップや炭素材の加工センターの構想が実現すれば、大きな雇用に繋がると期待している。

問 建設業は急激に落ち込んでおり雇用の場が失われている

答 農業では、15の集落農業法人、6の農業生産法人や建設業を中心とする農外参入や5年間で15名の新規就農者が雇用されている。定住対策にあわせ農業の雇用対策を強化する。

問 町内企業の倒産の際に勝田町長が町長であったならば、町として何か

答 打ち手はあったか。施設などを町で購入してという思いもあったが、現在の財政状況では難しいと判断した。

問 第三セクターの経営が厳しいこともあり、雇用人数が減っている。第三セクターでの雇用確保の今後の見通しは。

答 第三セクターの従業員総数は345名である。厳しい経営状況だが、雇用の維持に努める。

問 町の経済、雇用の大きな受け皿である中小企業の販売、経済活動の促進のため、ケーブルテレビや告知放送を利用した商業放送の料金改定を。

答 近隣ケーブルテレビの状況や本町の状況を総合的に考え、厳しい経済環境の中、前向きに検討したい。

問 観光産業振興にもつながる東京五輪事前合宿誘致の考えは。

答 オリンピックの事前合宿誘致は希望するところである。県などと相談し、必要とされる条件を整理し、可能性を検討する。

問 現在の観光関連は役場では対応している、観光は土日の対応が多い。役場とは違う窓口も必要であるが、観光文化協会には専任職員がいない状況である。協会に専任職員配置の考えは。

答 観光文化協会を独立させてスピードリーかつ丁寧な対応ができる体制をせひつくりたい。

問 若者の定住のためには、奥出雲町ですこいな帰ってきたいという思いを持つ町であることが大切だと思う。来年は合併10周年を迎え、記念事業に若者のアイデアを活かし、若者が希望を持てるような行事を取り入れる考えは。

答 平成27年度中に記念行事を数多く開催する予定である。祝う行事・イベントを若者に限らず多くの人に企画してもらい、盛り上げてもらうことを期待している。